

ニューロナーズの疑問に答える！

脳神経疾患画像診断レクチャー

疾患の基礎知識、画像を見るときのポイントなど
脳神経疾患画像にまつわるナーズの素朴な疑問に
1問1答形式でズバットお答えします！

第17回 外傷①

急性硬膜下血腫 / 急性硬膜外血腫 / 慢性硬膜下血腫



企画

土屋一洋 (東京通信病院 放射線科 部長)

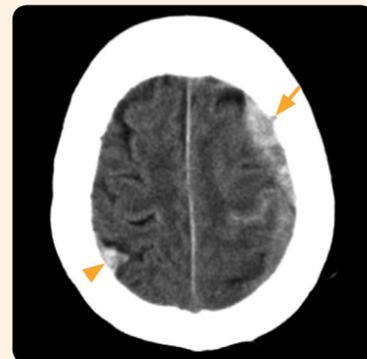
つちや・かずひろ：1980年 北海道大学医学部卒業、同年 東京大学医学部附属病院 放射線科 研修医、1981年 同 助手、1984年 公立昭和病院 放射線科 科長、1985年 防衛医科大学校 放射線医学教室 助手、1993年 杏林大学医学部 放射線医学教室 講師、2000年 同 助教授 (2007年より准教授)、2013年 同 臨床教授を経て、同年 東京通信病院 放射線科 部長。

執筆 本谷啓太 (杏林大学保健学部 臨床放射線技術学科 講師)

急性硬膜下血腫 / 急性硬膜外血腫 / 慢性硬膜下血腫

画像所見

単純 CT ①



左硬膜下腔に血腫と考える高吸収域を認める (→)。右頭頂葉には脳挫傷を認める (▲)。

単純 CT ②



左硬膜下腔に血腫と考える高吸収域を認め、三日月形を呈している (→)。

単純 CT ③

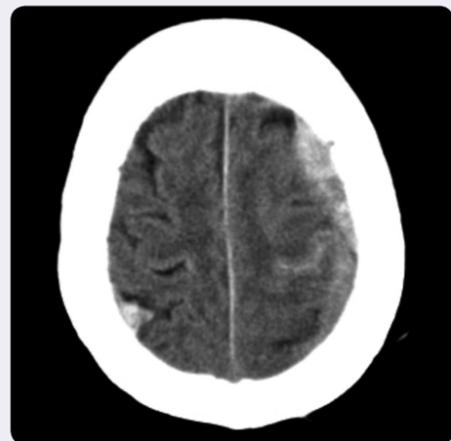


左硬膜下腔の血腫と考える高吸収域は中頭蓋窩まで連続している (→)。

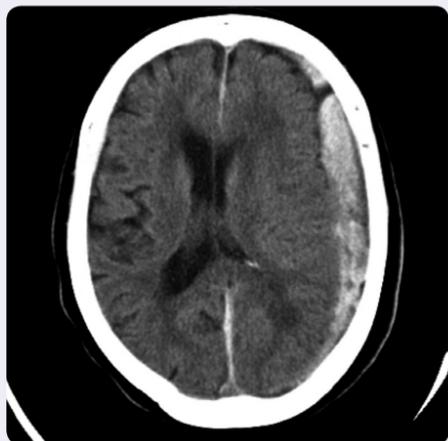
① 急性硬膜下血腫

症例
83歳の男性
頭部外傷にて搬送。

単純 CT ①



単純 CT ②



単純 CT ③

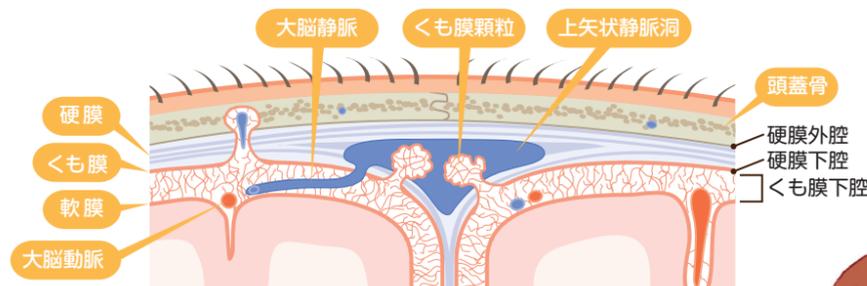


Q1



頭蓋骨と硬膜周囲の解剖を教えてください

図示します。



Q2

急性硬膜下血腫とはどのような病気ですか？



急性硬膜下血腫は、頭部外傷により硬膜下腔（脳表と硬膜の間）に急激に形成される血腫です。脳表と硬膜静脈洞を結ぶ架橋静脈の破綻により生じることが多く、皮質動脈や脳表の静脈の破綻によって引き起こされることもあります。